



病棟紹介③

3階西病棟

(泌尿器科、眼科、
脳神経外科病棟)



3階西病棟は3科の混合病棟です。それぞれの科の特徴を簡単にご紹介させていただきます。

【泌尿器科】

当院では泌尿器科全般の治療を行っていますが、特に前立腺のレーザー手術や尿路結石の手術が多く行われています。これらの手術は、尿道から内視鏡を挿入して行うもので、お身体への負担が少なく、手術後早期に退院することができます。入院期間は4～5日程度がめやすです。

泌尿器科には、抗がん剤や放射線の治療を受けている患者様もいらっしゃいます。私たちスタッフは、患者様の痛みや苦痛を少しでも早く軽減できますよう、また排尿に関わる苦痛や不快な症状をお持ちで困っている患者様に対しては、より安心して手術を受けていただき、早期に回復されることを目指して看護させて頂いています。

【眼科】

当院の眼科では、白内障の患者様が最も多くいらっしゃいますが、涙道疾患、緑内障の治療にも力を入れています。白内障の手術は日帰りも可能ですが、片眼の手術の方は2泊3日（または5泊6日）、両眼の手術の方は7泊8日のコースで入院して頂き、きめ細かな対応を行っております。入院された患者様は決まったスケジュールに沿って進んでいきますので、初めての方やご高齢の方でも安心して入院生活を送って頂けます。病棟スタッフは明るく快適な入院環境づくりを心がけています。

【脳神経外科】

主に脳出血、くも膜下出血、硬膜下血腫、脳腫瘍の手術の方がおられます。急な発症で救急入院される方が多いため、患者様やご家族様へのしっかりとした説明と丁寧な対応を心がけ、不安の少ない状態で手術に臨めることを第一に心がけております。状態によっては意識障害や半身麻痺などの後遺症が残ってしまう方がいらっしゃいます。常にリハビリスタッフ、ソーシャルワーカーと連携を図り、継続的なりハビリや在宅での社会的サポートが受けられますようお手伝いします。

3階西病棟には様々な患者様が入院してこられます。私たちは、患者様お一人お一人に合わせて常に誠意をもった対応を行っていくことを第一に、常に医師と連携を図りながら、よりよい看護を追求しています。入院生活についてお聞きになりたいことがありましたら、いつでも3階西病棟スタッフまでお声かけください。



3階西病棟師長：海野 幸子